



東京マラソン 2011 チャリティ “つなぐ” 寄付金 および チャリティランナー募集のお知らせ

平成 22 年 12 月 10 日
一般財団法人東京マラソン財団

「東京がひとつになる日。」をキャッチフレーズに開催されてきた東京マラソンは、ランナーだけでなく、多くのボランティアや応援する人たちの心をつないで大きく成長してきました。第 5 回目を迎える「東京マラソン 2011」（2011 年 2 月 27 日（日）開催）では、さらに多くの人たちを「ひとつにする」ことを目指し、“つなぐ”をテーマに、チャリティを実施します。

特に、10 万円以上の寄付をいただいた方（個人のみ、法人は除く）の中でご希望の方には、このチャリティ活動をアピールしていただくため「東京マラソン 2011」にチャリティランナー（フルマラソンのみ・先着順で 1,000 人まで）として参加していただきます。

□ チャリティ実施の背景

2007 年にスタートし、2011 年（平成 23 年）2 月 27 日（日）に第 5 回目を迎える東京マラソンは、ランナー、ボランティア、応援する人々の想いがひとつとなり、様々な感動ストーリーが生まれ着実に日本の文化として成長してきています。

2011 大会のランナー募集では、過去最高の 33 万人以上の方々からお申込みいただきました。また、1 万人のボランティア募集についても過去最短の 2 日目で定員に達するなど「支える」という立場の楽しみ方も定着してきています。

そして、今回新たな取り組みとして「チャリティ」にチャレンジします。

世界の現状を見渡してみると、ワールドマラソンメジャーズ（WMM）のほとんどの大会が、既にチャリティ制度を採用しており、スタンダード化しています。特にロンドン・マラソンでは 3 万 5 千人以上の参加ランナーの約 3/4 がチャリティ目的で走るなど、マラソンを通じて走ることを「楽しむ」だけでなく、「社会に貢献する」という文化的な側面も大きく大会を支えています。

日本最大の市民型マラソン大会である東京マラソンも、世界基準の大会へとさらに進化していくための更なるステップとして、チャリティを実施することにより、自分の想いだけでなく、友人や仲間の想いを集めて、みんなの想いを“つなぐ”ことで、多くの方が東京マラソンのチャリティに参加していただけることを目指します。

□ 寄付の申込方法について

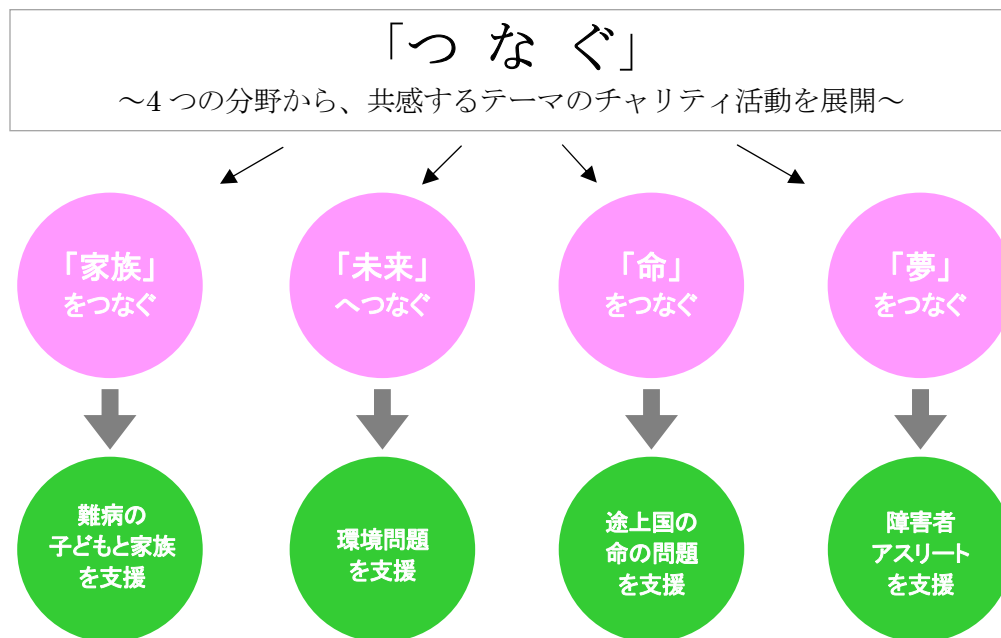
初年度となる 2011 年大会では、2010 年 12 月 15 日（水）午前 10 時より、東京マラソン公式ウェブサイト（<http://www.tokyo42195.org/>）にて寄付の申込を開始します。詳しい募集要項については別紙をご参照ください。

□ 予定しているチャリティ活動について

チャリティにより集まった寄付金は、“つなぐ”を共通テーマに、「家族」「未来」「命」「夢」という 4 つの分野のチャリティ活動に充てていきます。自分の想い（寄付）だけでなく友人や仲間の想い（寄付）を集めて、みんなの想いを“つなぐ”ことで、多くの方が東京マラソンのチャリティに参加していただけることを期待しています。支援テーマの活動、詳細については別紙をご参照ください。

東京マラソン 2011 チャリティ “ つ な ぐ ” 実施予定チャリティ活動について

集まった寄付金は、“つなぐ”を共通テーマに、「家族」、「未来」、「命」、「夢」、という4つの分野のチャリティ活動を展開します。



① 「家族」をつなぐチャリティ ～難病と闘う子供たち&家族に勇気と笑顔を！～

専門病院が多くある東京では、全国から来た子供たちが重い病気と闘っています。長期間入院して闘病する子供たちには、家族の支えが不可欠で、お母さんの笑顔が一番の薬です。しかし、付添家族は病院に泊まり込むことができず、家族には経済的・身体的・精神的負担が大きくなるしかかっています。家族が安心して宿泊でき、病院から外泊に来る子供たちと家族と一緒に過ごせる滞在施設（ファミリーハウス）を増やし、その質を向上させるための活動に取り組みます。

また、難病の子供たちが自然の中で、安心・安全に楽しく過ごせるよう、特別に配慮された医療ケアの整ったキャンプ場での自然体験プログラム（キッズキャンプ）は、子供やその家族が、病気のことを忘れ、笑顔で楽しいときを過ごし、「楽しい思い出」「すばらしい仲間」「生きる力」「希望」を得られる貴重な場です。そんなキッズキャンプの支援にも取り組みます。

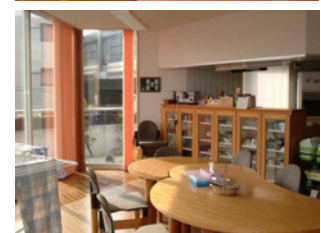
■ 予定しているチャリティ活動の例

- ・ファミリーハウスの設備拡充や新設
- ・キッズキャンプの実施、施設整備

※この活動は、認定NPO法人ファミリーハウス、公益財団法人そらぷちキッズキャンプの協力により実施する予定です。



認定NPO 法人ファミリーハウス



公益財団法人そらぷちキッズキャンプ

②「未来」へつなぐチャリティ ～水源の森と村の再生プロジェクト！～

マラソンはもちろん、私たちが生きていくためにも欠かせない水。その水源流域では、林業の低迷や過疎化・高齢化によって、森林の管理が放置される事例が拡大しています。また、耕作放棄された農地や荒廃した集落周辺の里地里山は、野生鳥獣の住み家と化し、人的被害も増加しています。きれいでおいしい水を未来の子供たちにつないでいくために、山や森林を健全に維持するための作業だけでなく、森林の維持管理に欠かせない山村に暮らす住民が元気に平穏に暮らせる環境の創出にも取り組んでいきます。

■予定しているチャリティ活動の例

- ・ 鹿害防止フェンスの設置、山道の整備
- ・ 下草や枝の伐採、間伐、花木の植栽



※この活動は、財団法人山梨県緑化推進機構の協力により実施する予定です。

③「命」をつなぐチャリティ ～難民キャンプに命を守るための灯りを！～

戦争などで故郷を追われて生活する難民たちの命をつないでいる難民キャンプ。そこでの生活は、決して快適なものではありません。電気が通じていないアフリカの72の難民キャンプでは、暗くなる夕方以降、犯罪や公共物の破損、性的暴力が頻発し、女性や子供たちが危険にさらされています。そんな難民キャンプの生活の質的向上を目指して、先進技術によって彼らの心と明日に灯りをともしていきたいと考えます。

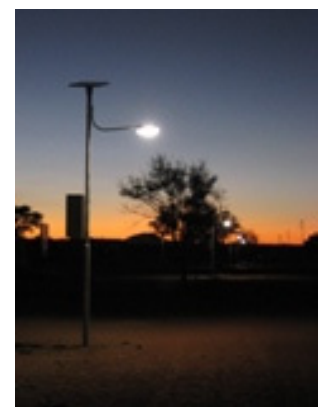
■予定しているチャリティ活動の例

- ・ 電気がない難民キャンプに、太陽光発電による街灯を設置

※この活動は、認定NPO法人国連UNHCR協会の協力により実施する予定です。



NAPS/Jos van den Akker



NAPS/Jos van den Akker

④「夢」をつなぐチャリティ ～世界に羽ばたく障害者アスリートを！～

身体的障害や知的発達障害のある人たちにとっても、スポーツは勇気と感動を得られる“夢”のひとつです。世界で活躍する日本の障害者アスリートたちが増えることは、アスリート自身の夢だけでなく、障害者やその家族、彼らを支える人たちの夢でもあります。一人でも多くの障害者アスリートを、パラリンピックやスペシャルオリンピックスで活躍できるように支援をしていきます。

■予定しているチャリティ活動の例

- ・トレーニング用具や競技用具の寄贈
- ・障害者アスリート育成活動の支援



財団法人日本障害者スポーツ協会



認定NPO 法人スペシャルオリンピックス日本

©スペシャルオリンピックス

※この活動は、財団法人日本障害者スポーツ協会、認定NPO法人スペシャルオリンピックス日本の協力により実施する予定です。

☆紹介した活動内容は、現時点で予定しているものの例であり、寄付金額の多少や社会情勢の変化、突発的な災害の発生などにより、当財団の判断で寄付金の一部を別のチャリティ活動に充当する場合があります。

☆チャリティ活動の実施状況等に関しては、後日、東京マラソン公式ウェブサイトなどで公表し、ご報告いたします。

東京マラソン 2011 チャリティ “つなぐ” チャリティランナー参加記念Tシャツ

チャリティランナーには、一般参加者に配布される「参加記念Tシャツ」とは別デザインの「チャリティランナー参加記念Tシャツ」を配布します。チャリティの趣旨をアピールするため、裏面に参加者それぞれのメッセージを記入し、参加記念Tシャツを着用してのマラソンへの参加をお願いいたします。



東京マラソン 2011 チャリティ “つなぐ” 寄付金 および チャリティランナー募集要項

■ 正式名称

「東京マラソン 2011 チャリティ “つなぐ”」

■ 寄付について

【日時】2010年12月15日（水）午前10時～

【方法】東京マラソン公式ウェブサイト <http://www.tokyo42195.org/> にてお申し込み。

※電話、FAX、郵便でのお申し込みはできません。

※お振込み方法は、お申し込みの方に追ってご連絡いたします。

【金額】任意（事務手続きの関係上、1万円単位での受付）

※海外マラソン大会の事例を参考に、東京マラソン財団では10万円以上のご寄付を希望します。
もちろん、10万円未満のご寄付も可能です。

（寄付金・参加料についての特記事項）

- ① 寄付金は一般財団法人東京マラソン財団への寄付となります。当財団への寄付は、寄付金控除等の税制優遇の対象とはなりませんので、予めご了承ください。
- ② チャリティランナーへの参加は、個人による寄付者に限らせていただいています。
- ③ チャリティランナーへ参加希望の方には、お申込み時に寄付金を使用するテーマの希望（複数選択可）を記入いただきます。この結果を尊重しながら各テーマのチャリティ事業を行う方針ですが、実際の事業配分は、諸事情を考慮しながら当財団で決定します。また、寄付金額の多少や社会情勢の変化、突発的災害等の発生などにより、当財団の判断で寄付金の一部を別のチャリティ活動に充てる場合があります。
- ④ 今回の寄付金について、税務上、課税された場合、寄付金総額から税金を控除してチャリティ事業に充当する可能性があります。チャリティ活動の実施状況等に関しては、後日、東京マラソン公式ウェブサイトなどで公表し、ご報告いたします。
- ⑤ 寄付金や参加料につきましては、お振込み後のキャンセル・ご返金はできません。また、主催者の責によらない事由で大会が中止となった場合でも、寄付金および参加料の返金は一切行いません。
- ⑥ 参加料の領収書の発行は、金融機関発行の振込明細書、払込受領書をもって代えさせていただきます。寄付金の領収書については、後日、郵送でお届けしますが、事務手続きの都合により2011年3月以降となる予定です。予めご了承ください。

■ チャリティランナーについて

【資格】2010年12月15日（水）午前10時～2011年1月6日（木）午後5時までの間に、10万円以上の寄付をお申し込みいただいた方（個人のみ、法人は除く）の中で希望された先着1,000人。（定員に達し次第終了）

※「東京マラソン 2011」への参加料1万円は、別途ご負担いただきます。

※参加手続きの都合により、定員に達しない場合でも、チャリティランナー参加のご希望は、2011年1月6日（木）午後5時までのご寄付のお申し込みで受付を終了します。

【注意事項】

- ・チャリティランナー参加に当たっては、特段の記載がない場合、一般の参加者の募集要項・申込規約等に準じます。
- ・参加いただく種目は、マラソン（42.195Km）の一般の部のみです。
- ・参加資格は、大会当日19歳以上で6時間40分以内に完走できる男女です。
- ・障害を持つ方で単独走行が困難な場合は伴走者1人をつけてください。（盲導犬の伴走は不可とします。）
- ・チャリティランナーが病気等の理由により参加できない場合でも、代理人による参加はお断りしています。また、その場合でも、寄付金および参加料の返金には応じかねますので、予めご了承ください。
- ・チャリティランナーには、一般参加者に配布される「参加記念Tシャツ」とは別デザインの「チャリティランナー参加記念Tシャツ」を配布します。チャリティの趣旨をアピールするため、できましたら、このTシャツを着用しての参加をお願いします。
- ・チャリティランナーについては、参加者確定時期等の都合で、一般の参加者名簿に氏名を掲載できない可能性があります。その場合、別刷のチャリティランナー参加者名簿を作成し、配布する予定です。予めご了承ください。

■ 本件に関する一般の方からの問い合わせ先

「東京マラソン 2011 チャリティ “つなぐ”」お問合せ事務局

TEL：03-5770-5185（平日10：00～17：00）

※12/11（土）、12/12（日）はお問合せを受付けます。12/29～1/4は休み。

■ 東京マラソン 2011 チャリティ “つなぐ” 公式HP

http://www.tokyo42195.org/2011/tsunagu_invitation.html